

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40°C ~ +105°C (95%RH MAX)	保存温度範囲	-40°C ~ +85°C (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	75Ω (0 ~ 12 GHz)	
	特殊性	—	適合ケーブル	—	
<b>性 能</b>					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		—	—
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネク 56 mΩ以下 外部コネク 23 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 100Vで測定する。	△ 500 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 200Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比 (反 射 損 失)	周波数 0 ~ 3GHz にて測定する。	V SWR 1.3 以下 (17.7dB以上)	○	—
		周波数 3 ~ 12GHz にて測定する。	V SWR 1.5 以下 (13.9dB以上)		
挿 入 損 失	周波数 ~ MHzにて測定する。	dB 以下	—	—	
機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力 (IEC規格)	MBNC側φ0.39 <sup>+0.005</sup> <sub>0</sub> のサイズゲージを 1回嵌合後、 φ0.36 <sup>+0.005</sup> <sub>0</sub> の鋼製ピンで測定する。	差込力 N 以下	—	—
		総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	引抜き力 0.16 N 以上	○
	繰 り 返 し 動 作	MBNC側 500 回の抜き差しを行う。 D. FL75側 20 回	差込力 N 以下 引抜き力 N 以上	—	—
	耐 振 性 △1	周波数 10 ~ 100 Hz, 片振幅 1.5 mm, 加速度 59m/s <sup>2</sup> で 3 軸方向各 5 サイクル 試験する。	① 接触抵抗: 中心コネク 70 mΩ以下 外部コネク 34 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 500 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① 絶縁抵抗: △ 10 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: △ 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
温度サイクル	温度 -40 → +105 °C 時間 30 → 30分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し替え時間は、2~3分)	電圧定在波比規格を満足すること。	○	—	
塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 4 8 時間放置する。				
△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△	4	DIS-D-00008559	YK. KIUCHI	MT. KANEKO	20210803
備 考	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。		承認	NK. NINOMIYA	20210701
			検 図	MT. KANEKO	20210701
			担 当	YK. KIUCHI	20210701
			製 図	YK. KIUCHI	20210701
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-393559-01-00		
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名	MBNC (75) J-D. FL75J-BPA (01)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0311-0036-0-01	△ 1/1